

「第1回 総合土砂管理専門部会」を開催しました。

～熊野川の総合土砂管理に向けた第一歩を踏み出しました～

紀南河川国道事務所

新宮川水系（熊野川）河川整備計画に基づく「持続可能な総合的な土砂管理の実現」に向け、1月16日に「総合土砂管理専門部会」を立ち上げました。

今後、関係機関において課題の共有、行動計画の策定、フォローアップを実施し、総合土砂管理の取り組みを進めていきます。

<概要>

○日 時:令和6年1月16日(火) 14:00～16:20

○出席者:三重県、奈良県、和歌山県、関西電力株式会社、
電源開発株式会社 西日本支店、
近畿地方整備局 河川部、紀南河川国道事務所
(学識者*五十音順)

角 哲也 京都大学防災研究所水資源環境研究センター教授

竹門 康弘 大阪公立大学国際基幹教育機構客員研究員

藤田 正治 京都大学名誉教授

○議事内容:

1) 議事

1. 本部会で検討する内容について
2. 熊野川の流砂状況について

2) 情報提供

1. 二津野ダム下流土砂還元委員会での審議内容(ダム領域)



▲会議の様子

<協議会での内容>

- ①総合土砂管理専門部会で今後検討する内容を議論しました。
- ②熊野川流域内の現状の土砂に対する課題を議論しました。
- ③電源開発(株)より、二津野ダム下流土砂還元委員会の審議内容を情報提供いただきました。

<学識者からの意見>

- ①まずは各機関が実施してきた調査データを集約し現状と課題を整理する。
- ②関係機関がそれぞれの課題を共有し、それぞれの管理者が主体的に作業していくべき。
- ③管理区間単位ではなく国・県が連携して一体となった土砂管理を行っていく必要がある。
- ④検討を進めていくにあたり、対応法を具体的に示し、どのように解決するのかを明確にするべき。

【問合せ】 国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 流域治水課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142 TEL 0739-22-4813(代表)

